

留 学 報 告 書

(受入れ交換留学生)

記入日：2014年2月23日

出身国	香港	
出身大学・学部 (和文及び英語)	(和) 香港城市大学・人文社会科学院 (英) City University of Hong Kong, College of Liberal Arts and Social Sciences	
明治大学での留学期間	2013年09月～2014年02月	

日本に留学しようとした理由	明治大学への留学は、間違いなく私の世界観を広げ、いろいろな知識を得ることができると思います。今回の交換留学は、私自身日本へ留学するの目標を叶え、将来に対する重要なステップです。日本での留学を通して、もっと日本の文化や社会などを知り、将来の学習と就職にも深く影響を与えられると思います。
明治大学情報コミュニケーション学部を選んだ理由	所属大学ではコミュニケーションのコースを勉強しています、それでコミュニケーションに関するコースを習いたいです。さらに、情報コミュニケーション学部は所属大学と学部間交換留学の機会を与えました。その原因で、明治大学情報コミュニケーション学部を選びました。
情報コミュニケーション学部・学生の雰囲気	情報コミュニケーション学部は外国人留学生が多いイメージがあります。それで、留学生へのサポートも他の学部より多いと思います。学生はだいたい真面目で異文化に興味があるのイメージがあります。そして、外国人留学生に親切にしてくれて、感心しました。
宿舎の雰囲気	<input checked="" type="checkbox"/> 和泉 IH <input type="checkbox"/> 狛江 IH <input type="checkbox"/> その他 () 管理人さんが留学生にとっても親切にしてくれました。学生が交流できる活動もよく行われていました、例えば年末のパーティやクリスマスパーティなど。同じユニットの留学生同士は日本での家族みたいな存在になりました。
交友関係	留学生同士としたら、もちろん簡単に友たちになれますが、一般的な授業には日本人の友たちなかなか作れないんです。しかし、ゼミに参加したのおかげで、仲がよい日本人の友たちができました。一緒に飲み会へ行ったり、ご飯を誘ってくれたり、本当に楽しかったです。
学習内容・勉強について	授業の内容とか宿題もだいたい大丈夫なんですけど、もっと将来の仕事に役に立ってる学習内容が求めていましたが、授業はだいたい深いと実際に使える理論が少ないイメージがあります。
課題・試験について	課題量は適切だと思います。最初も心配しましたが、結局課題と試験が適切だと思いますから、とくに問題を感じていません。

大学外の活動について	授業と課題量も特に膨大ではないので、大学外の活動をする時間が余裕でした。結構国内旅行行ったりしました。
ある平日のスケジュール	8時半：起床， 9時半～10時半：通学， 10時半～12時：授業， 12時～13時：昼食， 13時～14時半：授業， 14時半～19時：自由時間， 19時～21時：夕食， 21時～0時：自由時間， 0時：就寝
ある休日のスケジュール	11時：起床， 11～12時：昼食， 12～19時：自由時間， 19時～21時：夕食， 21時～0時：自由時間， 0時：就寝
情報コミュニケーション学部で得たことや留学の感想	明治大学への交換留学を通して、履修科目により学術的な知識を得ること、また、新しい環境の中で様々な状況に対処することから貴重な経験を積めました。交換期間中に日本や様々な国からの学生と交流して、日本と別の国の文化を知り、そして香港の文化を表すこともできて、素晴らしいと思います。明治大学情報コミュニケーション学部からこの留学経験が私の世界観を広げ、そして自分自身を成長するための重要なステップになると思います。

私の時間割

秋学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限			異文化間コミュニケーション			
2限			都市情報論	日本語5（口頭表現）	日本語5（文章表現）	
3限					マスコミュニケーション論B	
4限			ジェンダー・コミュニケーションⅡ			
5限						
6限						



以上